

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公表番号】特表2007-518158(P2007-518158A)

【公表日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-025

【出願番号】特願2006-545291(P2006-545291)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/042 (2006.01)

G 0 6 K 19/06 (2006.01)

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/042 J

G 0 6 K 19/00 E

G 0 6 F 3/041 3 8 0 Q

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月7日(2007.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

位置コードが備えられるベース上でユーザユニットの移動を記録する方法であって、  
該ベース上での該ユーザユニットの移動中に得られる該位置コードの画像のシーケンス  
の中の少なくとも一つの画像の該位置コードに基づいて、該ユーザユニットの第一の絶対  
位置を決定することと、

該シーケンスの中の第一の画像と第二の画像の間の空間的な関係性を決定することと、  
該第一の絶対位置と、該第一の画像と該第二の画像の間の該空間的な関係性とに基づい  
て、該ユーザユニットの第二の絶対位置を決定することと、  
を備える方法。

【請求項 2】

該ユーザユニットの該第一の絶対位置を決定することが、前記少なくとも一つの画像の  
中の該位置コードを復号することを備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

該ユーザユニットの該第一の絶対位置を決定することが、該シーケンスの中の少なくと  
も二つの画像からの位置コードを復号することを備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

該空間的な関係性を決定することが、該第一の画像と該第二の画像のコンテンツを相互  
に関連付けることを備える請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

前記空間的な関係性を決定することが、該第一の画像と該第二の画像の特徴を相互に関  
連付けることを備える請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 6】

該空間的な関係性を決定することが、該第一の画像と該第二の画像における位置コード  
情報を相互に関連付けることを備える請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

該ベース上の該位置コードが、それぞれがシンボル値を表す複数のシンボルを備え、  
該空間的な関係性を決定することが、該第一の画像と該第二の画像におけるシンボル値  
を決定し、相互に関連付けることを備える請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

該ベース上の該位置コードが、グループシンボル値をコード化する少なくとも一つのシンボルグループを備え、

該空間的な関係性を決定することが、少なくとも第一の画像と第二の画像におけるグループシンボル値を決定し、相互に関連付けることを備える請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

該ベースは、該位置コードに加えて、該位置コードを部分的に覆い隠すグラフィック情報を備える請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

該位置コードは複数のシンボルを備え、前記シンボルのそれぞれがラスタ線の交差によって定められる位置に関して変位される請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 11】

該画像のシーケンスが、コンテンツが重複する画像を備える請求項 1 ～ 10のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 12】

位置コードが備えられるベース上でのユーザユニットの移動を記録するための装置であって、

請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載の方法を行うように適応されたコントロールユニットを備える装置。

【請求項 13】

コンピュータで実行されるプログラムであって、

請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載の方法をコンピュータに行わせるプログラムコードを備えるコンピュータプログラム。

【請求項 14】

コンピュータで実行されるプログラムであって、コンピュータに請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載の方法を行わせるコンピュータプログラムが、記憶されるコンピュータ読み取り可能記憶媒体。

【手続補正 2】

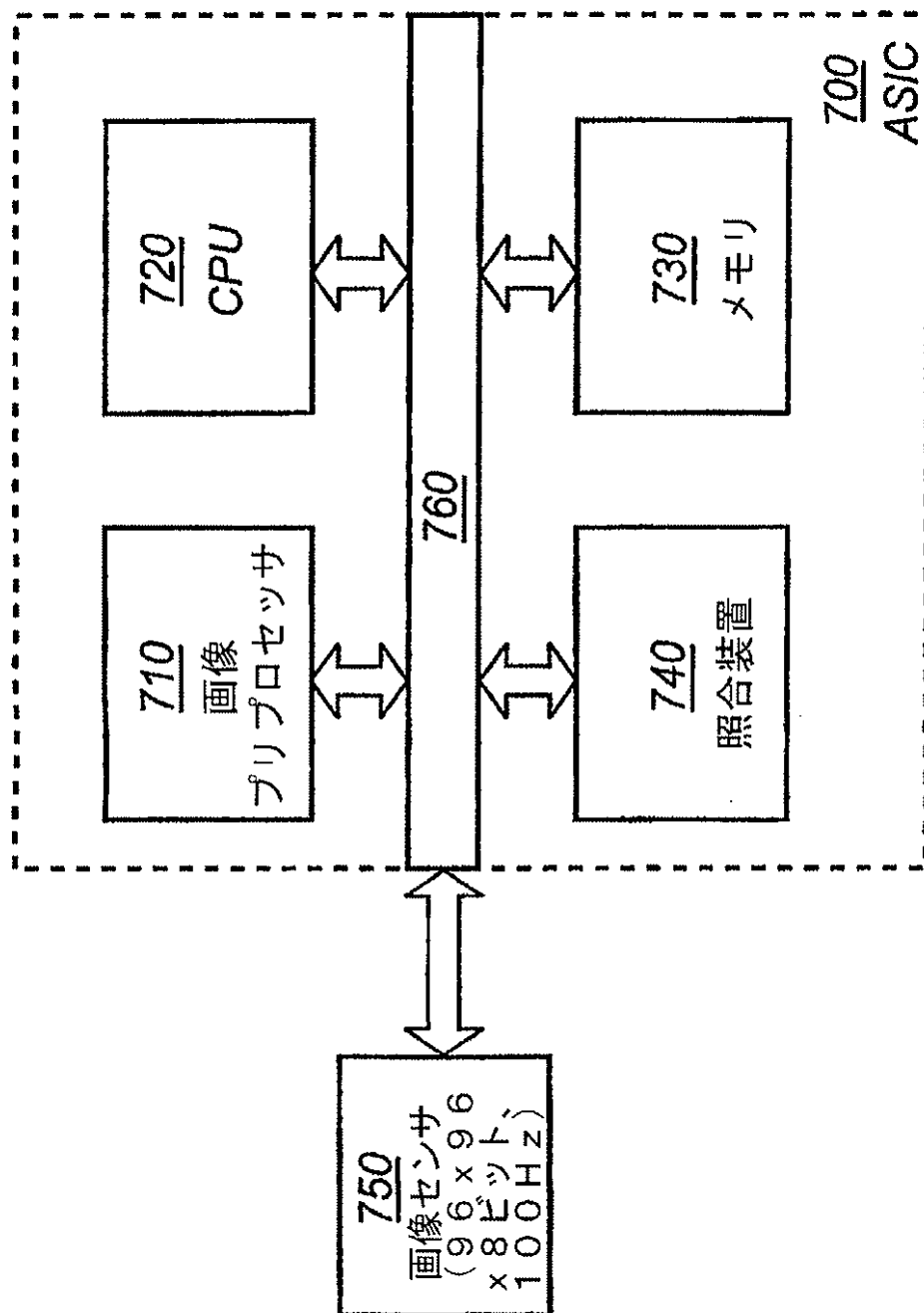
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6】



【手続補正 3】

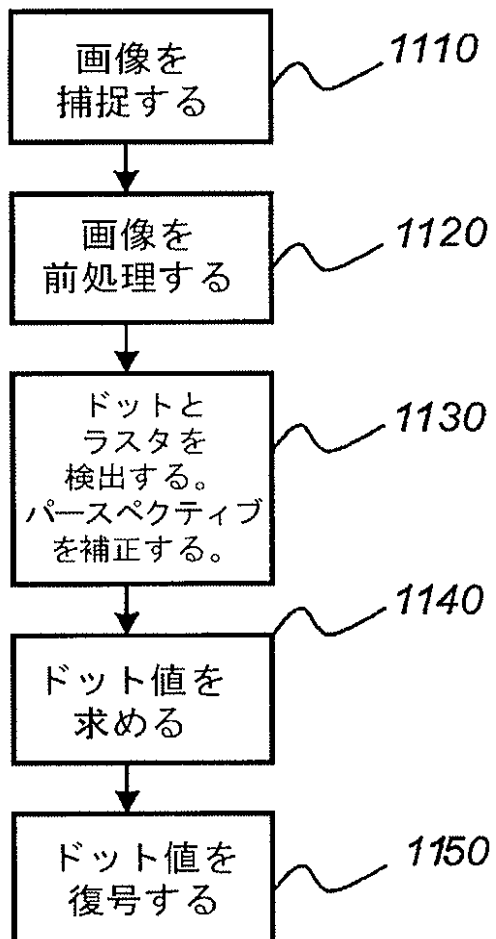
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 1】



## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 12】

